

二松学舎大学附属図書館

quarterly report

季報



『百人一首』
(当館所蔵品)より

目次 新入生に是非読んで欲しい一冊

❖ P2 菅原淳子 / 鈴木朝生 / 高野和基 / 中山政義

❖ P3 渡辺和則 / 稲田篤信 / 家井眞 / 五井信

❖ P4 高山節也 / 武永尚子 / 田中正樹 / 谷口貢

❖ P5 源川彦峰

／本学教員著書寄贈図書一覧／表紙解説

❖ P6 『新撰遊覧往来』の資料収集をめぐる 具香

❖ P7 マイライブラリを使ってみよう!!

❖ P8 図書館だより / 大学資料展示室より

No.85

2013(平成25)年
3月



新入生に是非読んで欲しい一冊

『希望のつくり方』

著者:玄田有史 発行所:岩波書店 岩波新書1270 2010年 価格:798円

著者が言うように、「かつて希望は前提だった」が、現代において希望はもはや前提ではない。希望は与えられるものではなく、自分たちの手で見つけるもの。この本は希望をどうやって見つけるのかについて、ヒントを提供してくれる。

(国際政治経済学部 菅原淳子先生)

『大衆の反逆』

著者:オルテガ 桑名一博訳 発行所:白水社 白水Uブックス 2009年 価格:1,300円+税

優秀者とは少数であるのに対し、社会の多数者はたえず無能である。だが、彼らは民主政治では多数によって権力を握り、愚鈍故に権力を振るおうと懸命になる。愚者が組織全体にもたらす害悪を鋭く指摘した古典的名著。

(国際政治経済学部 鈴木朝生先生)

『危機の宰相』

著者:沢木耕太郎 発行所:文藝春秋 文春文庫 2008年 価格:571円+税

当代屈指のノンフィクション・ライターによる「所得倍増計画」(1960年12月)をめぐる総理大臣・池田勇人をはじめとする三人の男たちが織りなすドラマ。政治、経済、社会、そして現代史に関心を持つきっかけとして最適。同じ著者の『テロルの決算』もオススメです。

(国際政治経済学部 高野和基先生)

『スタンフォードの自分を変える教室』

著者:ケリー・マクゴニガル 神崎朗子訳 発行所:大和書房 2012年 価格:1,600円+税

自己コントロールの限界を理解することの重要性を説き、意志力を鍛えるための最適な方法を紹介する。著者は、スタンフォード大学で教鞭をとる新進気鋭の心理学者で、人々の心をひきつける授業が高く評価されている。

(国際政治経済学部 中山政義先生)

『明治10年からの大学ノート』二松學舎130年のあゆみ

著者：二松學舎小史編集委員会編 発行所：三五館 2007年 価格：952円

本学の創立者・三島中洲とはいったいどんな人物であったのか。三島中洲はどんな思いで『漢学塾 二松學舎』を開いたのか。その他、二松學舎で学んだ人々や二松學舎の歴史などを含む、二松學舎のすべてがわかる書である。

(国際政治経済学部 渡辺和則先生)

『近世畸人伝・続近世畸人伝』

著者：伴蒿蹊・三熊花顛著 宗政五十緒校注 発行所：平凡社 東洋文庫202 1972年 価格：2,800円

木彫りの仏像の円空、煎茶道の祖といわれる売茶翁、四季山水図の池大雅、五・七・七の句型に挑戦した建部綾足など、江戸時代のおもしろ人間の伝記。こんな人が一人いるだけで社会の風通しがよくなる。

(文学部 稲田篤信先生)

『占いと中国古代の社会 発掘された古代文献が語る』

著者：工藤元男 発行所：東方書店 東方選書42 2011年 価格：2,000円+税

該書は近出簡帛資料を用い「日書」（占家と占トを記す）の内容と歴史・社会との関わりを総合的に研究した世界最初のものである。

工藤氏の方法は古代中国研究のみならず、我が国の神判と社会との関わり方等を研究するに有効であり、学生に薦める所以である。

(文学部 家井眞先生)

『何でも見てやろう』

著者：小田実 発行所：講談社 講談社文庫 1979年 価格：770円

何度読み返しても、そのたびに元気を与えてくれる本がある。僕にとってこの本は、そんな一冊。数年前にギリシャのとある島で海に沈む夕日を眺めながら、この本のことを思い出していました。ちょっとキザかな（笑）。

(文学部 五井信先生)

『書誌学のすすめ 中国の愛書文化に学ぶ』

著者:高橋智著 発行所:東方書店 2010年 価格:2,000円

本書は中国における書籍文化をささえる書誌学について、書籍文化そのものの概説をおりまぜて解説した入門書である。しかし、書誌学の基本と、筆者の主張とについてはしっかりと押さえられており、記述の具体性にも読み応えがある。一般に書誌学は誤解の多い学問であるが、末文の「書誌学は単に知識を身につけて本に詳しくなる学問ではなく、書物に込められた幾重もの志を明らかにする未来を担っている」というコメントには、百万言の重みがあると言いたい。

(文学部 高山節也先生)

『中国近現代史』

著者:小島晋治・丸山松幸 発行所:岩波書店 岩波新書336 1986年 価格:882円

中国の現代文学は中国の歴史や文化の知識がないと本当の理解はできません。本書を読んだ後で、中学か高校の国語の時間に読んだ魯迅の『故郷』や『阿Q正伝』を読みなおしてみてください。きっと印象が違うと思いますよ。

(文学部 武永尚子先生)

『定本 日本近代文学の起源』

著者:柄谷行人 発行所:岩波書店 岩波現代文庫 2008年 価格:1,260円

もはや現代の古典となった感のある本書ですが、「近代文学」に興味がなくても文学部の学生であれば是非取り組んでほしい一冊です。考えること、その考えを表現することについて、の「考え」が深まると思います。

(文学部 田中正樹先生)

『新編 靈魂観の系譜』

著者:桜井徳太郎 発行所:筑摩書房 ちくま学芸文庫 2012年 価格:1,200円+税

地域の盆行事や葬送習俗の考察を通して、日本人の靈魂観や先祖観の歴史を読み解いた民俗学の好著。特に非業の死を遂げた人物や事故の死者への弔いや慰霊のあり方をめぐる本書の議論は、今日的な問題でもある。

(文学部 谷口貢先生)

メッセージ

読んだら、人と話をしなさい

何年も前から推薦入試で合格を決めた者達には、「是非読んでもらいたい本」を紹介し、感想を書かせ、それに教員がコメントを付けて返している。しかし、それに対して研究室に「質問に来たり、挨拶に来た者はいない」。感想文には、皆いっばしの事を書いているが、それが本当に自分の物になっていないのである。本を読んだら友達、教員とも話をしてコミュニケーションを計り、それについて互いの理解を確かめ合う事も必要ではなからうか。とに角、九段にある大学に来て、「古書街に行かない」「本を買わない」「人と話をしない」。これでは知的世界は広がらないでしょう。先ず古書街に行き本の洪水に浸ることが肝要です。大学生活はもう始まっているのです。

(文学部 源川彦峰先生)

平成24年度 本学教員寄贈図書一覧(2011年11月1日～2012年10月31日出版)

No.	著・編者	書名	発行所	発行年月	価格(税別)	所蔵
①	渡辺和則[編]	金融と所得分配	日本経済評論社	2011年12月	4,600円	九段・柏
②	田村紀之[著]	近代朝鮮と明治日本：一九世紀末の人物群像	現代図書	2012年2月	3,800円	九段
③	牧角悦子[著]	詩経・楚辞(角川文庫)	角川学芸出版/ 角川グループ パブリッシング(発売)	2012年3月	781円	九段
④	磯水絵・小山聡子[編]	二松學舎大学附属図書館蔵奈良絵本『保元物語』『平治物語』(二松學舎大学東アジア学術総合研究所研究成果報告書)	二松學舎大学東 アジア学術総合 研究所	2012年3月		九段・柏
⑤	小山聡子[執筆]	日本中世政治文化論の射程	思文閣出版	2012年3月	7,800円	九段
⑥	磯水絵[執筆]	超訳方丈記を読む	新人物往来社	2012年3月	2,000円	九段・柏
⑦	高澤浩一[編]	近出殷周金文考釈 第一集(二松學舎大学学術叢書)	研文出版	2012年3月	6,800円	九段・柏
⑧	磯水絵[執筆]	方丈記800年：鴨長明とその時代	国文学研究資料館	2012年5月		九段・柏
⑨	渡辺和則[ほか執筆]	都心で学ぼう!国際政治経済	戎光祥出版	2012年8月	1,000円	九段・柏
⑩	磯水絵[編]	鴨長明：研究と資料(紀要)	磯水絵研究室	2012年10月		九段・柏
⑪	手島茂樹[執筆]	多国籍企業と新興国市場	文真堂	2012年10月	2,800円	九段
⑫	五月女肇志[執筆]	入門心に響く日本語	洋泉社	2012年10月	838円	九段・柏

表紙解説

「ひとはいさ 心も知らず ふるさとは 花ぞ昔の 香ににほひける」。百人一首の紀貫之の句です。百人一首には「花」を詠んだ歌が七首ありますが、梅の花を詠んだのはこの歌だけ(他は桜)だそうです。

『新撰遊覚往来』の資料収集をめぐる

本学非常勤助手 具香

私の研究テーマである『新撰遊覚往来』とは、修士課程を過ごした東京学芸大学でめぐりあった。現在は二松学舎大学の博士課程を経て、『新撰遊覚往来』の語彙調査に研究の焦点をあてている。『新撰遊覚往来』は古往来の一種で、往返一組の書状を十二月に排した、二十四通の手紙からなる往来物である。『新撰遊覚往来』の諸本は貴重書に属するため、直接手で触れることは限定され、また複写を入手するまでには時間と手間が必要であり、入手不可能な場合もある。

『新撰遊覚往来』の資料を収集するにあたって、本学の附属図書館(以下、図書館)には、大変お世話になっている。今回は、『新撰遊覚往来』の諸本についての紹介を交えながら、資料収集をするための図書館利用方法について、私なりに紹介したい。

現在、『新撰遊覚往来』の伝本については、次の十五本が知られている。

【古写本】

- ①高野山金剛三昧院旧蔵本 [天文五年十二月(1536)]
- ②謙堂文庫比叡山某坊旧蔵本 [天文十三年(1544)]
- ③内閣文庫蔵本 [天正二年(1574)]
- ④東京大学国語研究室蔵本 [天正五年十月九日(1577)]
- ⑤比叡山仏乘院蔵本 [天正七年二月(1579)]
- ⑥東北大学図書館狩野文庫蔵本 [天正ごろ]

【近世流布本】

- ⑦安田十兵衛版本 [寛文二年二月(1662)]
- ⑧袋屋十良兵衛版本 [寛文二年二月(1662)]
- ⑨柏原屋佐兵衛版本 [刊年不明]
- ⑩菊屋利兵衛版本 [刊年不明]
- ⑪群書類従所収本 [文政二年(1819)]

【近代写本】

- ⑫広島県三次市立図書館蔵本 [天保九年(1838)]
- ⑬学習院大学図書館蔵本 [明治十八(1885)]
- ⑭早稲田大学図書館蔵本 [明治四十年四月十五日(1907)]
- ⑮日本大学学術情報センター蔵本 [書写年不明]

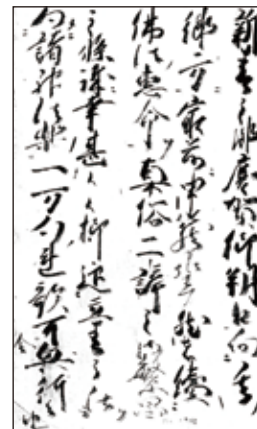
修士課程の時は諸本のうち、②③④⑥⑨⑩⑬等の七本の複写を入手することができ、それらについて比較研究を行った。当時は東京大学、学習院大学、早稲田大学、

内閣文庫に足を運んで複写資料を手にしてきた。一つの文献の複写資料を入手するために、大変な時間と手間がかかった。

本学大学院に在籍してからは状況が一変、資料収集は飛躍的に向上した。図書館のカウンターに「複写願」を提出することで、各所蔵機関との連携を図りながら、可能な限り早急に対応して下さるので大変便利である。図書館に依頼した複写文献は、諸本のうち①⑤⑦⑩等であるが、①⑦⑩の複写文献は既に入手できた。⑤については、現在図書館からの連絡待ちである。特に①と⑤については、修士課程の時から入手したかったもので、私の研究の上では必要不可欠な資料にも関わらず、入手する方法が分からず途方にくれていた。その折、図書館の方が親身に対応して下さい入手することができた。

図書館にはオンラインデータベース(学内端末限定)が完備されているが、利用者にとっては、様々な辞書を検索することができるので大変便利である。また、研究に必要な書籍についても購入希望を申し出ることができる等、細やかに配慮してくれているのがありがたい。さらに、マイライブラリも使い勝手が良く、利用者は助かる。学内利用者ならばウェブから予約・貸出状況照会、購入依頼、文献複写、現物貸借申込、新着通知等のサービスを利用することも付言しておきたい。

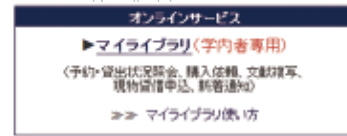
縁あって二松学舎に入って自身に必要な資料を入手することができた。これによって研究の進捗が増したことは言うまでもない。これからもこの勢いを大事にし、図書館を活用しながら更なる前進に努めてゆきたい。



『高野山金剛三昧院旧蔵本』(現存する一番古い写本)

マイライブラリを使ってみよう!!

本学図書館ホームページに「マイライブラリ」という学内者専用の機能があります。お使いになっていただくと、できることがたくさんあります。利用するには、図書館のカウンターにある《マイライブラリ利用申請書》を記入して、学生証を添えてスタッフに申し込んで下さい。スタッフからパスワードを覚えてもらったなら、すぐにログインすることができます（ホームページ真ん中の列にある右図のところから）。また、使い方が分からないときは図書館スタッフに聞いてみてください。なお、利用後は必ず「ログアウト」して下さい。



実際のマイライブラリの画面にしたがって解説をしてみます。

お知らせ
お知らせはありません。
図書館から利用者へのお知らせがこちらに届きます。(例) 申し込んだ希望図書が届いた際のお知らせなど。

新着情報
条件が設定されていません。
「新着資料の条件」を設定することで、その設定条件に合った資料が図書館に新たに入ったことがわかります。自分の興味のある分野などを設定しておけば、その資料が入っているかどうかチェックできます。

入手待ちの資料
入手待ちの資料はありません。
貸出中で予約をかけている本が、返却されたかどうかわかります。またマイライブラリから申し込んだ文献複写や購入希望図書も表示されます。

借出中の資料
借りている資料はありません。
現在借りている資料とその資料の返却期限がわかります。一度に限り、貸出期間の延長もここでもできます(長期貸出で借りた場合などはできません)。

マイフォルダ
登録されているフォルダはありません。フォルダへの資料の登録は「ブックマーク」画面から行います。
資料検索の場面ではブックマークができ、一時的に資料を記憶させることができます。その記憶を保存したいとき、マイフォルダに登録することでそれが可能となります。

操作メニュー

- 依頼** 文献複写や他大学・他機関への資料の借用、図書の購入希望など各種の申込みが自宅のパソコンからでもできます。(ただし、お急ぎの場合は直接カウンターへ申し込まれることをお勧めします。)
- 履歴** 自分が過去に借りた資料を確認することができます。時折カウンターに尋ねて来られる方もいらっしゃいますが、マイライブラリを使えばその必要がなくなります。
- 設定変更** パスワードの変更やメールアドレスの設定ができます。

その他に、ブックマークの内容をメールで送りたいときにも、マイライブラリから可能です。いかがでしょう。大変便利な機能ですね。皆さんもぜひ使ってみましょう。

図書館だより

図書館カレンダー 開館日・開館時間は変更することがございます。詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

九段図書館

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9:00~16:50
9:00~19:00
閉館

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

8:40~21:50
9:00~16:50
閉館

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8:40~21:50
9:00~16:50
閉館

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

8:40~21:50
9:00~16:50
閉館

柏図書館

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9:15~16:00
閉館

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

9:15~16:30
閉館

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9:15~16:30
閉館

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

9:15~16:30
閉館

※3月1、15、22日の金曜日はレイトデー(九段)。3月2(土)、8日(金)は入試のため閉館(九段)。3月19日(火)は卒業式のため閉館(九段、柏)。
4月3日(水)は入学式のため閉館(九段、柏)。4月29日(月)は授業開講のため閉館(九段)。5月7日(火)は全学休講のため閉館(九段、柏)。

柏図書館開館時間変更のお知らせ

柏図書館は、4月より開館時間に変更になります。

月曜～土曜：9：15～16：30（8月の土曜日は閉館となります）

大学資料展示室より

大学資料展示室では、1月・2月企画展「和本へのいざない」を行いました。次回は4月・5月企画展「三島中洲と近代(仮)」が行われる予定となっております。日程等は大学ホームページにお知らせが載りますので、そちらをご覧ください。

編集後記

本号では多くの先生方より「新入生に是非読んで欲しい一冊」を、ほかにも資料収集に関する文章をご寄稿いただきました。深謝いたします。

今年度刊行した3号各号の表紙に、順番に「松・竹・梅」を一応揃えることができました。おあとがよろしいようで。

(S・A)

二松学舎大学附属図書館

季報

第85号

発行日 平成25(2013)年3月1日

発行 二松学舎大学附属図書館

九段図書館 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16

電話:03-3263-6364

柏図書館 〒277-8585 千葉県柏市大井2590

電話:04-7191-8758

印刷所 株式会社 サンセイ

電話:03-5227-8333